

1

陸上競技 実施要項

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 令和 7 年 5 月 **23** 日 (金) 10:00～ 第 1 日 ※赤文字訂正箇所
5 月 **24** 日 (土) 10:00～ 第 2 日
5 月 **25** 日 (日) 10:00～ 第 3 日
5 月 **26** 日 (月) 10:00～ 第 4 日
- 3 場 所 ジェイリースタジアム
- 4 競技規則 2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。
- 5 競技種目 男子21種目
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル・400mハードル・3000m障害・5000m競歩・
4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
やり投・八種競技
女子20種目
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル・400mハードル・5000m競歩・4×100mR・
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・七種競技
- 6 競技方法 (1) 男女別学校対抗とする。
(2) 男子および女子の合計得点によって、学校順位を決定する。
(3) 種目得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
- 7 参加資格 「第73回 大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 1校1種目3人、1人3種目以内とする。(ただし、男女ともリレーを除く。)
- 9 参加申込 (1) 期 限 令和7年5月2日(金) データ入力
(2) 申込方法及び、申込用紙の提出について
ア. 「アスリートランキング」を使用する。
・記録は、公認記録を記入すること。記録がない場合は記入しない。
・生徒の名前で、パソコンで表示のできないものは類字を使用する。
イ. 「申込一覧表」シートの代表者名は学校長名で作成し、押印したものを各学校特別活動主任へ提出。
ウ. 陸上競技専門部への提出は不要
- 10 参加負担金 選手1名につき、加盟校600円、非加盟校1,000円を各学校の特別活動主任へ提出。
- 11 全国高校総体北九州地区予選大会出場権について(6/12～15・佐賀県(佐賀市))
本大会で男子・女子の各種目6位までの入賞者及び、八種競技・七種競技・女子棒高跳・女子三段跳・
女子ハンマー投は4位、競歩は5位までの入賞者に出場権を与える。
- 12 表 彰 学校対抗および、個人3位までを表彰。
- 13 組合せ抽選 (1) 令和7年5月8日(木)9時00分～ 高体連事務局(大分商業高校内)
(2) 組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 14 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて
(1) 大会プログラム、ホームページ(組合せ・記録発表)、場内アナウンス、記録掲示板等で紹介、
掲載されることがあります。
(2) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会前後に報道機関に提供することがあります。

- (3) 大分県高等学校体育連盟、大分県教育委員会及びこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (4) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (5) 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

15 連絡事項

- (1) 日本陸上競技連盟への選手登録はWeb会員登録システムを使用する。
 - ① 登録料は1人につき1,600円+システム使用料150円程度
 - ② 登録一覧表は、今回は不要とします。
 - ③ 高体連大分県陸上競技協会登録料選手1名1,500円とする。諸費用は、大会1日目5/23（金）に高体連受付にて受け取ります。
 - ④ 申込及び選手登録についての問い合わせは、以下をお願いします。
大分県立別府鶴見丘高等学校 井上穰二
メールアドレス： inoue-jouji●oen.ed.jp ●を@に変換してください。
問い合わせについては、まずはメールで問い合わせをお願いします。その後井上から連絡があります。
- (2) 競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 競技用具の使用は、競技場に備え付けられたものに限る。ただし、棒高跳びのポールは除く。
また、競技場に備え付けられていない「やり」に関しては、検査を行ったうえで持ち込みを許可する。ただし、持ち込んだ「やり」は、その選手を含むラウンドの競技終了まで競技場で預かる。
- (4) スパイクは全天候用9mm以下のものを使用すること。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (5) 前年度大会で優勝杯等を授与された学校は、監督会議までに返還すること。

16 感染症等の 対策

- (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
- (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。